
東京学芸大学先端教育人材育成機構
外国人児童生徒教育推進ユニット
日本語プログラム開発事業
小・中学校部会

活動・ユニットプラン
トピック型プログラム
「給食1・2」

藤川美穂 (横浜市立南吉田小学校)

2026年3月21日 (土) オンライン開催



本資料の利用について
教育・研修を目的とした利用に限ります。資料としてご利用を希望する場合は、コンテンツの出典として「利用する資料等の作成者・執筆者」「利用する資料等が作成・公開された事業名」「コンテンツが示されているウェブサイトのURL」を明記して利用してください。部分的な切り取りや加工をして利用することは禁じます。

対象生徒

(○) 小学低 (◎) 小学中 (○) 小学高 () 中学生

学年・年齢：小学生 滞日期间：来日直後

出身国・地域：どこでも(出身国を特定しない)

母語：何語でも(母語を特定しない)

- ・身近なものについての簡潔な質問に、主に単語で答えることができる(聞く・話す)
- ・ひらがなを概ね読んだり、書いたりすることができる(読む・書く)

【ことばの発達と習得のものさし】

〔聞く・話す〕ステップ：Ⅰ

〔読む〕ステップ：Ⅰ

〔書く〕ステップ：Ⅰ

〔聞く・話す〕ステージ：C

〔読む〕ステージ：C

〔書く〕ステージ：C

既習事項

好き／好きじゃない、

野菜や果物の名前(にんじん、じゃがいも、たまねぎ、りんご、すいか
などなじみがある野菜の名前)

目標

給食について、好きか嫌いか話したり、
食べる量の希望を伝えたりすることができる

本時の目標【給食1】

- ・ 給食について好き嫌いを伝えたり、質問したりすることができる
(聞く・話す)

本時の目標【給食2】

- ・ 給食の量の多少について発言し、増減について希望を伝えることができる
(話す)

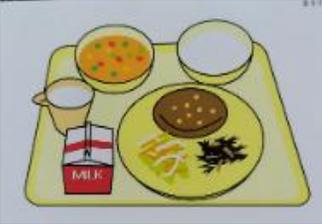
活動展開 (25分×2回の授業)

第1回	<ol style="list-style-type: none">1 食べるもの/飲むものについて話す。2 給食時の挨拶を練習する。3 給食について、食べるか、飲むか話す。4 給食の献立について、食べるか食べないか、好き嫌いについて話す。5 給食について質問し合う。
第2回	<ol style="list-style-type: none">1 給食の献立を「好き」か「好きじゃない」かに分ける。2 ごはんやおかずの量について、多いか少ないか話す。3 給食の量について、自分の希望を伝える。4 食べられないものを確認する。5 量の希望等を伝える表現を確認し発話する。

活動の工夫① サバイバル期であっても児童の自発性を促す

活動の展開	活動時の表現	○教材 ◇支援 △留意点
<p>食べるもの/飲むものについて話す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Tの質問に答える <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵カードを選んで「食べるか、飲むか」を言う。 	<p>T: (食べ物の写真を見せて) 食べる? (PSOを示す) 食べない? (PS×) S1: (×を出して) 食べない。 S2: (○を出して) 食べる</p> <p>(Sが絵カードを取って) S1: 食べる/食べない。 S2: 飲む/飲まない。</p>	<p>△この段階では、動詞のみの応答でよい。</p> <p>○食べ物・飲み物カードは児童が選ぶように、並べて置く。</p> <p>△自分で発話できない場合は、食べる? 食べない?と尋ねる。</p>

活動の工夫② 在籍級でのルーティンに参加できるようにする

活動の展開	活動時の表現	○教材 ◇支援 △留意点
<p>給食時の挨拶を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カードを見て、表現をリピートする。 <p>給食について、食べるか、飲むか話す。</p>	<p>T：（絵カードを見せ）給食。 S：給食。 T：いただきます。 S：いただきます。 T：（絵カードを見せ）ごちそうさまでした。 S：ごちそうさまでした。</p>  <p>T：（牛乳の絵を示し）牛乳を…。 S：牛乳を飲む。</p>	<p>○絵カード（給食、いただきます、ごちそうさま）</p>   <p>△宗教的配慮として、手を合わせることを強いないようにする。</p> <p>△「助詞」をうまく言えない場合は、「牛乳、飲む」等でもよいとする</p>

活動の工夫③ ハンズオン教材で能動的に活動できるようにする

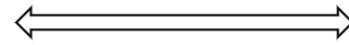
活動の展開	活動時の表現	○教材 ◇支援 △留意点
<p>給食の献立を「好き」か「好きじゃない」かに分ける。</p> <p>・給食の食べ物を分類して、写真を表に貼る。</p>	<p>T：ごはんが好き？ （写真をSに渡す）</p> <p>S：ごはんが好き。 （表に貼る）</p> <p>T：おかず。 魚のフライが好き？</p> <p>S：好きじゃない。 （表に貼る）</p>	<p>○ワークシート</p> <p>電子端末のアプリ（ロイロノートなど）を活用してもよい</p> <p>○写真か絵のカード） ごはん パン おかず みそ しる／スープ 牛乳 野菜 スープ カレー 納豆 魚の フライなど</p>

きゅうしょく
ふやして。へらして。

給食の写真



すき



すきじゃない



おかず



おかず



だめ (たべない)

ワークシート例

国際教室 日本語初級

ひしきサラダ

ぶどうばん
いりこフライ
こふぎいも
ミネストローネ

ビビンバ
スープ
わかめスープ

中華スープ

秋味ごはんの具

スパゲッティ
(トマトソース)
パン
サラダ

カレービーンズシチュー

チリコンカン
パン
サラダ

親子丼
みそしる 呉汁
黒蜜かん

イタリアンペースト
野菜のスープ煮
みかん

マグロ

ロイロノート例

活動の工夫④ 児童どうしのコミュニケーションを促す

活動の展開	活動時の表現	○教材 ◇支援 △留意点
給食について質問し合う。	S1:魚を食べる？ 好き？ S2:魚を食べる。魚が好き。	◇児童に質問をするよう促す。教師も、児童の質問に答える。
給食の量について、自分の希望を伝える。 ・量の多少を見て、増やすか減らすか 児童どうし で希望を伝え合う。	T: (矢印を動かしながら) 増やして、減らして、どっち？ S1: 増やして。(矢印の操作) T: 少ない。増やして。 S1: (リピート) S1: (献立写真を見せ) どうぞ。 S2: 多い。減らして。 S2: (献立写真を見せ) どうぞ S1: 少ない。増やして。	△「増やして・減らして」をリピートなどで練習した後は、児童どうしでやり取りを促す。

活動の工夫⑤ まとめ 学習した内容について、改めて確認・練習する

活動の展開	活動時の表現	○教材 ◇支援 △留意点
<p>【第1回】 給食について質問し合う。</p>	<p>S1:魚を食べる？ 好き？ S2:魚を食べる。魚が好き。 S2:牛乳を飲む？ 好き？ S1:牛乳を飲む。（でも）牛乳が好きじゃない。</p>	<p>◇児童に質問をするよう促す。教師も児童の質問に答える。</p>

活動の展開	活動時の表現	○教材 ◇支援 △留意点
<p>【第2回】 量の希望等を伝える表現を確認し発話する。</p>	<p>S1:カレーが好き。少ない。増やして。 S2:魚が好き。増やして。 牛肉、だめ。牛肉を食べない。</p>	<p>○導入で作ったワークシート ◇SがWSを示して発話できるように、PSや絵カードで促す。</p>

評価対象と方法

【第1回】

活動5で、給食について、食べるかどうか、また、好きか嫌いかを伝えたり、質問したりすることができたか。

【第2回】

活動3で、給食の量の多少について話し、希望する量の増減を伝えられたか。

活動5で、給食の好き嫌い、量の多少、増減の希望をワークシートを見ながら、発話できたか。